

従来の作業

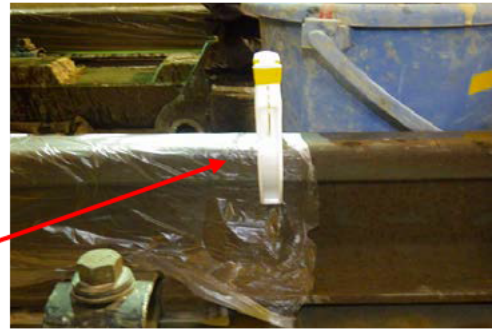
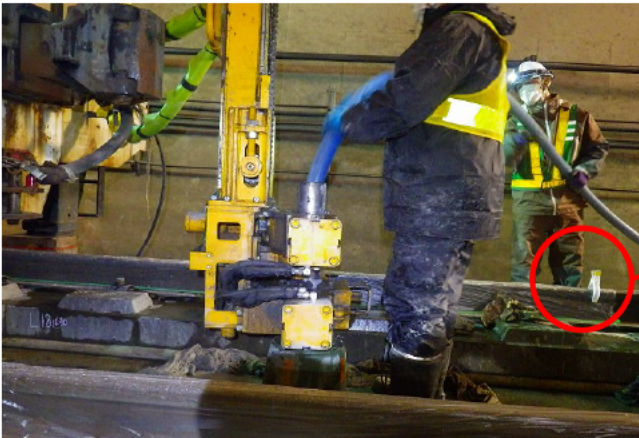


従来のレール養生

鉄道工事では、短絡事故^{※1}防止のために作業をする場所にブルーシート養生をおこなっていた。
レール等の段差が隠れてしまうため、段差に躓いて転倒するヒヤリハットがしばしば報告されていた。

※1レールに微弱電流が流れておりレール2本が導通すると鉄道事業者が異常を感知する事故。

レールの見える化



何故養生するのかを考え、市販の透明ビニールシートでも養生の目的は達成出来ると考えた。
透明シートにすることでレールの位置の見える化に成功。躓き災害防止対策の一助となった。